

## 総合病院国保旭中央病院で診療を受けられる患者さんへ

総合病院国保旭中央病院では、以下の研究を実施しております。

研究の対象になる可能性がある患者さんで、診療情報が研究目的で利用されることを望まれない方は、下記のお問い合わせ先にご連絡下さい。

### 1. 研究課題名

膝下動脈慢性完全閉塞病変へのガイドワイヤー通過に影響する因子に関する多施設後ろ向き研究

### 2. 研究の対象患者

2012年4月から2018年3月に膝下動脈領域に血管内治療による血行再建が実施された患者さん

### 3. 研究の対象期間

2012年4月1日～2018年3月31日

### 4. 研究の概要

重症下肢虚血症例における膝下動脈慢性完全閉塞病変に対する血行再建法として血管内治療の適応が拡大し症例数が増加している。一方で維持透析症例等の高度石灰化やpoor distal run-offを認める症例においては血管内治療による血行再建が不成功となる場合もあり、ガイドワイヤー通過を含めた手技成功に影響する因子についても明らかになっていない。

本邦における膝下動脈慢性完全閉塞病変に対する血管内治療の際の実態が明らかになることで、これまで日常診療の中で行われてきた本疾患の治療戦略を科学的に見直すことができる。さらに、手技成功の関連因子を探索的に調査し、どのような特徴を有する患者さんが血管内治療の恩恵をより大きく受けられるかが明らかになることで、効果的な治療戦略を見出せる可能性がある。

### 5. 研究実施予定期間

2019年9月18日～2019年12月31日

### 6. 研究に用いる試料・情報の種類

年齢・性別等の患者背景情報、併存疾患も含めた病名やその重症度、治療状況、身体所見、血液検査、生理画像検査等の結果、血行再建術の際の手技内容に関する情報

### 7. 外部への試料・情報の提供

本研究は多施設共同研究であり、各施設で収集された情報は研究代表施設に電子媒体で送付される。この時、送付されるデータにはパスワードを設定する。送付されるデータに個人を特定できる情報は含まれない。

### 8. 研究組織

社会医療法人社団カレスサッポロ時計台記念病院 循環器センター 丹通直  
地方独立行政法人総合病院国保旭中央病院 循環器内科 早川直樹

### 9. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保証に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて、患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出下さい。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

(連絡先) 地方独立行政法人 総合病院国保旭中央病院

・ 研究責任者：循環器内科 早川 直樹

・ 臨床研究支援センター

電話：0479-63-8111(代)

(研究代表者)

社会医療法人社団 カレスサッポロ時計台記念病院 循環器センター 丹 通直

電話：011-251-1221(代)